

修学旅行には行けませんでしたでしたが...

修学旅行が中止となってしまった3年生、何か代わりにできることはないか、これまでの学習を生かせないかと話をしていました。すると、事前学習でもお世話になった奈良県東京事務所の方などが尽力してくださり、奈良薬師寺東関東別院の副住職である村上定運様が3年生にお話をしに来てくださることになりました。そして修学旅行に行っていたはずの9月8日に、体育館でお話を伺う時間をもつことができました。



これまで、修学旅行で薬師寺を訪れた全国の中学生、高校生にお話をされてただけあって、エネルギーで軽快、また気さくな話しぶりに、生徒も教員も、一気にお話に取り込まれていきました。約40分という時間の中で、奈良のこと、薬師寺のこと、そして3年生へのメッセージと、本当に多くのことをお話いただきました。生徒たちは、楽しそうに笑い声を上げ、時に隣の生徒と目を合わせたり、うなずきながらお話を聞いていました。

教室に戻って書いた感想文には、「修学旅行に行けなかったのは悲しいですが、貴重な経験ができました!」「大人になったら、ぜひ奈良に行ってみたい!」「あいさつと感謝を大事にしていきたい。」「自分の生活を振り返るいい機会だった。」「もっと勉強が頑張れそうです!」などと書かれていました。今回のお話を聞く会から多くのことを感じ、学んだ3年生が、この先、力強く未来に向かって進んでいってくれることを期待しています。



追記：教室に戻った3年生にはもう一つのサプライズがありました。それは、今回、宿泊で3日間お世話になる予定だった旅館からの、“笑顔”の鹿のポストカードのプレゼントでした。いつか、家族や友人と、奈良を訪れたいですね。

中学生の栄光

★陸上部…第66回全日本中学生通信陸上競技東京都大会予選会兼令和2年度東京都中学生夏季陸上競技会(多摩・区部)予選会兼JOCジュニアオリンピック選考会
多摩東部共通砲丸投げ 8m17 8位入賞 都大会進出
多摩東部共通400m 57秒49 上位入賞 都大会進出

★水泳部…東京都特別水泳大会中学生の部
自由形100m 56秒56 12位(中1:1位)
自由形50m 26秒42 28位(中1:1位)

小中連携運動会

毎年行っている小中連携活動「ラジオ体操指導」を、9月2日(水)に第七小学校で行いました。

七小では、10月17日(土)に運動会が行われます。しっかりとラジオ体操が披露できるようにと、三中の体育科教員2名の指導を熱心に受けていました。



その他のお知らせ

★通学着 … 6月からの体育着登校を継続しています。

★体育着の着用の仕方 … 今まで、体育の授業だけではなく、体育着を着用して生活する場合には裾をハーフパンツの中に入れていました。教室も換気を行っている関係で、エアコンと扇風機を使用しても暑い状況から、「登下校を含めた学校生活の中で、体育着の裾を出して着用してもよい」と改めました。

★室内履きの統一 … 来年度から上履きと体育館履きの区別をなくし、現在の体育館履きを上履き兼用とします。9月から移行期間とします。1日配布のお知らせを参照してください。



立志 鍛錬 協調

令和2年9月9日号

立三中

立川市立立川第三中学校
Tachikawa Daisan J.H. School

だより

Keep going! (前へ!)

校長 今本 由美子

8月24日、いつもより短い夏休みを終え、2学期がスタートしました。校内にあふれる活気と笑顔に、多くの生徒が、自分なりの目標や過ごし方を見つけ、前向きに過ごせたことを感じました。

2学期が始まって間もなく、生徒会では、前期最後となる専門委員会が行われました。すると、3年生の学級委員会で、ほとんど活動ができてこなかったのに、このまま終わりにたくないという意見が出たそうです。そして、今できる形で行動したいと、テレビ放送による Remote 挨拶運動を計画し、毎週金曜日の朝、学級委員が学年の仲間に向けてメッセージを発信することにしました。



3年学級委員会 挨拶運動
(放送室から生放送中)

この話を聞いて、とてもうれしく思いました。「できなくても仕方ない。」「やれなくて当たり前。」ではなく、「このまま終わりにしていいのか?」「できることはないのか?」とってくれたこと、そして、みんなでアイデアを出し合い、行動に移したこと。

3年生にとっては、準備を進めてきた修学旅行も中止、3年間の集大成となるはずだった部活動の大会やコンテストも中止や縮小、残念なことが多い年になっています。それでも、現状を嘆き、あれもできない、これもできないと後ろ向きに生活するのではなく、できることを探している。工夫をして、形を変えて、できるかもしれないことに、あれこれ考え、トライしてみる。そんな、ものごとを前向きに捉え、進んでいく気持ちこそ、今大切なのだと思います。



道徳の授業
(意見の共有は PC を使って...)



音楽の授業
(前後左右、十分に間隔を空けて)

「いつも通りにはできない」ことで、むしろ、一人一人の取組への意識、自覚が高まり、そこから様々なアイデアが生み出されているように思えます。「いつも通り」の中で、何となく流れてきたものを見直す、良い機会ともなっているのかもしれませんが。

2学期も立ち止まることなく、生徒と教職員、みんなの発想力と行動力で、三中版「新しい学校生活の形」を日々アップデートしていきたいと思います。